

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 6 年 10 月 11 日(2024.10.11)

【公開番号】特開 2023-22960(P2023-22960A)  
【公開日】令和 5 年 2 月 16 日(2023.2.16)  
【年通号数】公開公報(特許)2023-031  
【出願番号】特願 2021-128083(P2021-128083)  
【国際特許分類】  
A 63 F 7/02(2006.01)  
【FI】  
A 63 F 7/02 320

10

【手続補正書】  
【提出日】令和 6 年 10 月 3 日(2024.10.3)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

20

開始条件が成立したことにともづいて可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、  
通常状態と、前記有利状態とは異なる状態であって前記通常状態よりも遊技者にとって有利な特別状態と、に制御可能な状態制御手段と、  
演出実行手段と、  
表示手段と、を備え、  
前記特別状態として、第 1 特別状態と、該第 1 特別状態と単位時間あたりの前記開始条件が成立する頻度が異なる第 2 特別状態と、があり、  
前記演出実行手段は、  
可変表示に対応した対応表示の態様を周期的に変化させるように前記表示手段に表示可能であり、  
前記第 1 特別状態に制御されているときに、前記第 1 特別状態の名称を表す第 1 特別表示を前記表示手段に表示可能であり、  
前記第 1 特別表示の態様を変化させる第 1 特定変化演出を実行可能であり、  
前記第 2 特別状態に制御されているときに、前記第 2 特別状態の名称を表す第 2 特別表示を前記表示手段に表示可能であり、  
前記第 2 特別表示の態様を変化させる第 2 特定変化演出を実行可能であり、  
前記第 1 特別状態に制御されているときと、前記第 2 特別状態に制御されているときと、で前記対応表示の態様が変化する周期が異なり、  
前記第 2 特定変化演出における前記第 2 特別表示の態様が変化する周期は、前記第 1 特定変化演出における前記第 1 特別表示の態様が変化する周期よりも短い、遊技機。

30

40

【手続補正 2】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0006  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【0006】

(1) 開始条件が成立したことにともづいて可変表示を行い、遊技者にとって有利な有

50

利状態に制御可能な遊技機であって、

通常状態と、前記有利状態とは異なる状態であって前記通常状態よりも遊技者にとって有利な特別状態と、に制御可能な状態制御手段と、

演出実行手段と、

表示手段と、を備え、

前記特別状態として、第1特別状態と、該第1特別状態と単位時間あたりの前記開始条件が成立する頻度が異なる第2特別状態と、があり、

前記演出実行手段は、

可変表示に対応した対応表示の態様を周期的に変化させるように前記表示手段に表示可能であり、

前記第1特別状態に制御されているときに、前記第1特別状態の名称を表す第1特別表示を前記表示手段に表示可能であり、

前記第1特別表示の態様を変化させる第1特定変化演出を実行可能であり、

前記第2特別状態に制御されているときに、前記第2特別状態の名称を表す第2特別表示を前記表示手段に表示可能であり、

前記第2特別表示の態様を変化させる第2特定変化演出を実行可能であり、

前記第1特別状態に制御されているときと、前記第2特別状態に制御されているときと、で前記対応表示の態様が変化する周期が異なり、

前記第2特定変化演出における前記第2特別表示の態様が変化する周期は、前記第1特定変化演出における前記第1特別表示の態様が変化する周期よりも短い、

ことを特徴とする。

10

20

30

40

50